

# 原市場地域の鉄の文化を求めて！

四季を感じる歩こう会

飯能市の原市場地域には鉄文化を地名や形跡が残されています。コース沿いの原市場地区は堂西山・天神山・高山・周助山・龍谷山等の山々に囲まれた地域です。

散策スタートは房ヶ谷戸地区 鶴鳴館に集合、「原市場地区の鉄の文化の痕跡」歴史を飯能郷土史研究会員 ガイド戸谷氏より史跡等参考資料にて概要説明を受け、昔の文化を紐解きます。見学コースは、原市場房ヶ谷戸地区の「五社神社」「西光寺跡地にある四基の石塔婆」を起点に原市場の鉄文化に関連している史跡を散策します。

金山という地名が「タタラ場」鍛冶に関係している等、金山地区の長福寺は西光寺と同時期廃寺となり、金山.金亀館・叶神社 所蔵木製と鉄製の歓喜天散策します

コース：

集合時間：令和5年11月12日（日）午前8：00 鶴鳴館駐車場。

8：00 鶴鳴館内「原市場の鉄文化」概要等説明：歴史研究家 戸谷氏説明( 25分)

8：30 準備体操～観光トイレ8：40スタート～ 鶴鳴館/五社神社(石像の由来)

9：00 西光寺板石塔婆(市指定文化財)～徒歩10分 金山地区へ

9：30 金山「金亀館」「叶神社」所蔵 木製と鉄製の歓喜天(聖天様)

名栗川が大きく蛇行する場所が聖天淵と呼ばれている、その淵に巨岩の上に聖天様を祀った祠がある。

9：50 倉掛峠道合入間川.名栗川沿い散策～川沿い原市場観光トイレ休憩

10：20 妻沢地区入口/龍谷山方面山道.中ノ坂から日影へ

10：40「星宮神社」(巨大な絵馬) 鍛冶の場面が描かれた～

11：00 金錫寺見学・トイレ休憩～ 唐竹橋～ 唐竹地区へ

11：30「唐竹白髭神社」(市指定有形文化財)～11：45石倉地区へ移動

12：15 原市場地区行政センター？未定（トイレ休憩/昼食）～

13：00 石原橋～ 福祉センター.原市場中学校～

13：20「原市場白髭神社」(原市場自治会館・牧水碑) トイレ休憩～

石こゆる水のまろみを眺めつつ ころかなしも秋の溪間に

13：50 上赤工地区/畑中 板の扁額「古歌」～ 大正橋～

14：20 鶴鳴館/房ヶ谷戸観光トイレ着～解散

説明資料

- ・飯能の地名から見たタタラ場の痕跡
- ・飯能の地名と神社名から新たに探るタタラ場の痕跡
- ・タタラ場があった更なる痕跡
- ・地名に残るタタラ場の痕跡
- ・タタラ場があった更なる痕跡

散策時間：休憩昼食説明含 5時間強 距離 9 km弱